

広報いわたき

●発行者●

岩滝まちづくり
協議会

TEL 77-9877

FAX 77-9409

メール

iwataki@hidataya.ne.jp

飛騨高山スキー場土砂災害 早期復旧・営業について

みなさん、こんにちは。
会長の中家でございます。日頃
はまちづくり協議会に対しま



して、ご理解ご協力いただきま
してありがとうございます。

七月の豪雨災害により飛騨高
山スキー場は開場以来、初めて
となる危機的な被害を被りまし
た。悲惨な被害状況を目の当た
りにして悲しい限りです。開設
以来、飛騨高山スキー場は岩滝
地区にとってかけがえのない貴
重な場所です。

飛騨高山スキー場の早期復旧
は地域のために必要と感じてお
りますので、高山市に一刻も早
い復旧をお願いしたく、皆様方
にご署名をお願いしましたとこ
ろ、262名の方々の署名をい
ただきました。

10月20日に3町内の町内
会長と署名を持って、高山スキ
ー場の早期復旧・早期営業のお
願いに行っていました。

高山市からは、お客様と従業
員の安全を第一に考えて、もみ
の木ペアリフト復旧を進め来シ
ーズの営業を目指していくと
の回答をいただきました。

希望を持てる前向きな復旧計
画の提示だったの
で安心しました。
今後とも復旧経過
を地域としても見
守っていかうと思
います。



岩滝公民館横の災害復旧 について

大災害の起きた岩滝公民館横
の谷の復旧について、測量が済
み、11月から工事に入りたい
とのことですが、県土木と地権
者との同意や、保安林指定の手
続きなどでまだ今後の詳細がわ
かりません。

車の通行や、小学校への通学
路などについて早く情報がほし
いところですが、もうしばらく
お待ちください。

市議会議員と語る会

例年行っています市議会議員
と語る会を11月10日午後7
時から滝町公民館で行います。
「7月豪雨災害と復旧」をテー
マに、まち協と町内会の役員を
中心に参加します。

岩滝フォトコンテスト ×切間近

11月20日が×切です。
今年は応募が少なくなるかも
しれません。皆様のご応募をお
待ちしています。

A4の大きさのプリントアウ
トであれば、200円でプリ
ントしますので、まち協ヘデ
ータをお持ちください。

荒神洞探検 荒神様と荒神の滝

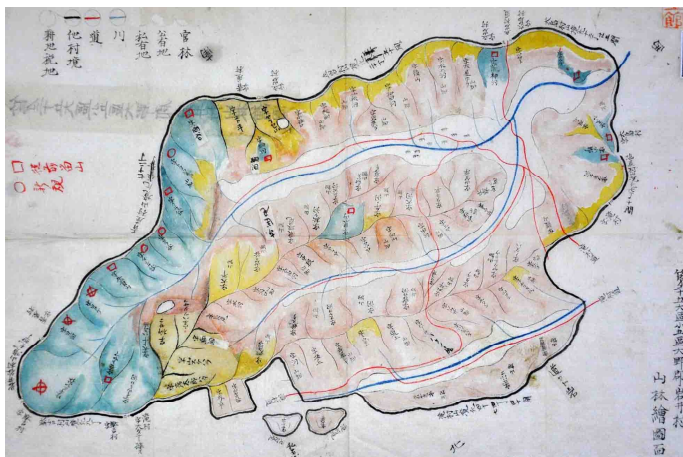


P地点 7/8に大量の土砂流出

岩井の荒神様と荒神の滝について名前は聞いたことがあるが、行ったことがないという人が多いようです。そこで森下治一さんに案内していただいで見に行ってみましたので紹介します。

大八賀村史に荒神様のことが少し記述してあり、元禄水帳(江戸時代に元禄検地をしたときの岩井村の台帳で、これにより年貢が決められていた。)に荒神洞という地名が書いてあって、ここに荒神様があるとのこと。地図を持って、調べてきたのが上の写真と地図です。

荒神洞はふだんは少ししか水がない谷ですが、7月8日の豪雨ではP地点の写真のように土砂が流出し、谷が深く掘れていました。これまでも何度か大水で谷が荒れたようで、岩滝小



→ 右上の拡大

↑ 荒神洞の記述

← 昔の岩井村山林絵図面

が昭和58年に発行した『いろりばた』には、「オオカミによる被害に困った岩井村の人たちがオオカミ退治をしたところ、大雨で荒神洞が荒れて、たくさん

きつとオオカミのたたりだ。神様にお願しようということになり、荒神様をおまつりした。」という昔話が載っています。

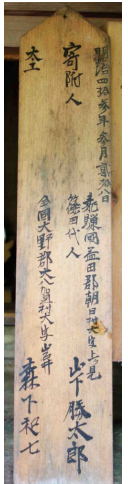
さて、地図のA地点から入ると、川は掘れて石がごろごろ転がっていました。川沿いの道は通る人がないためか笹が茂っていてかき分けながら進みました。

昔は上の岩井村山林絵図面にあるように荒神洞の横に朝日村の立岩へ山越えする道(立岩村道)があつて人々がよく通つたのだろうと思われます。

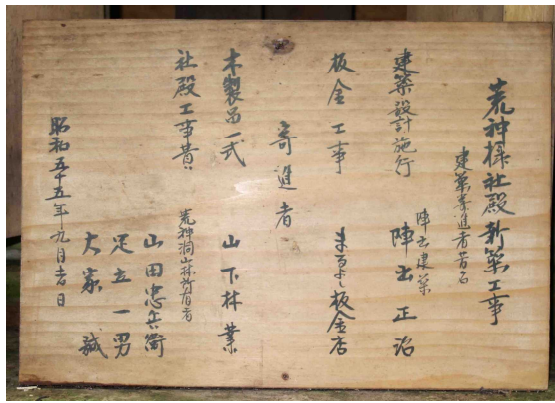
しばらく行くと、川の左手の岩陰に荒神様がありました。



荒神様に2枚の棟札があり、1枚目は、明治43年3月、寄付人山下勝太郎、大工森下和七



と書かれており、明治43年に社殿を建てたことが分かります。2枚目は、それを建て替えたときの棟札で、昭和55年9月と書かれていました。



2枚目の棟札

荒神様は、一般的には火の神様として知られ、炊事場などに神棚がまつてあるところがあります。また、地方によっては地の神・山の神のような性格としてまつられている場合もあるそうです。さて、この上に滝があるというので進んでいくと、V字形の深い谷になり、ますます大雨で崩れ落ちた岩がゴロゴロ転が

岩滝小では郷土学習の一貫として34年生が岩滝の神社を調べています。10月21日に荒神様へ行ってきました。



岩滝小34年生 荒神様へ

り、枯れ木や枝がいっぱい積み重なって、それを越えて歩いていくのが大変でした。遠くから見ると近いように見えて、登ってみると結構距離がありました。ようやく荒神の滝に到着。落差は8〜10mくらいでしょうか、きれいな形の滝でした。滝の上から遠くを見ると岩井団地や滝団地が眼下に見え、岩滝フォトコンテストに出品できそうな写真が撮れました。



これが 荒神の滝



なかほどに見えるのが荒神の滝



向かいの岩井団地から見た荒神の滝の位置。右手の岩壁のそば。この岩壁は硬い岩石（チャート）の褶曲した地層でできています。



滝の上からの眺め

防災アンケートを 今後に生かそう

皆様、豪雨災害についての防災アンケートにご協力くださりありがとうございます。

おかげ様で77世帯から回答をいただき、貴重な提案や要望があることがわかりました。

記名でしたので、各世帯について、困って見えることや、心配なことわかり、今後まち協や町内としてどんな支援や防災体制をとっていけばよいか考えさせられる集計結果となりました。

これをもとに、防災対策会議を開いて意見を出し合い、検討を重ねたいところですが、コロナ感染の心配されるこの頃です。そこで、近日中に集計結果をまとめて皆様にお送りします。で、じっくり読んでくださって、もう一度お考えを紙面に書いて提出していただければ幸いです。

前回提出いただけた方、さらにこんなことをしたらどうかという提案のある方、前回は書けなかったが私にはまだこんな心配があるとか、独居や高齢・乳幼児を抱えているなど、それぞれのお立場で考えてみえることを皆様の意見として防災対

策に生かしたいと思います。ご協力をお願いします。

アンケートの中にはたくさんのご意見がありました。紙面の都合上、ここに避難袋についてだけ集計結果を紹介します。

<問> 日頃から避難袋のような非常持出し袋を準備していますか。
・準備している 31世帯 ・準備していない 46世帯

<問> 避難袋にはどんなものを入れていますか。

【防災用品】	人
懐中電灯	15
軍手	10
電池	7
アルミシート	4
ラジオ	4
笛	4
毛布	4
ロープ	3
雨カップ・雨具	4
敷物	3
給水バッグ・タンク	3
テント	1
バッグ	1
ブランケット	1
ブルーシート	1
ランタン	1
ローソク	1
懐中電灯	1
手動発電機	1
寝袋	1
新聞紙	1
避難袋	1
防寒保温シート	1
防災アルミシート	1
防災マニュアル	1
防災用品	1
シュラフ	1
スリッパ	1
圧縮袋	1
蚊取り線香	1
携帯への充電器	1
手袋	1
水分補給と冷え対策品	1

【食料品】	数
水ペットボトル	12
食料	7
乾パン	5
レトルト食品	3
飴	3
菓子	2
味噌汁	2
おかゆ	1
おにぎり	1
お湯で作るご飯	1
カップ麺	1
そうめん	1
パン	1
ビスケット	1
飲み物	1
飲料水	1
缶詰	1
米	1
防災食	1
羊羹	1

【日用品】	数
着替え	9
ティッシュ	8
マスク	8
タオル	7
ゴミ袋	4
ウエットティッシュ	2
洗面用具	2
日用品	2
カッター	1
ガムテープ	1
バスタオル	1
プラ手袋	1
ボディタオル	1
メモ帳	1
携帯電話	1
黒ビニル袋	1
歯ブラシ	1
除菌ティッシュ	1
折り畳みスリッパ	1
お金・カードなど	4

【台所用品】	数
ラップ	5
カセットコンロ	2
ビニル袋	2
アルミホイル	1
チャッカマン・マッチ	2
割り箸	1
紙皿	1
鍋	1

【トイレ用品】	数
携帯トイレ	5
おむつ	1
お尻拭き	1
トイレレットペーパー	1
黒ゴミ袋	1

【薬品】	数
消毒薬	3
絆創膏	2
ガーゼ	1
カット綿	1
パット	1
ハンドジェル	1
胃薬	1
救急セット	1
消毒スプレー	1
常備薬	6
生理用品	1
虫刺され薬	1
痛み止め	1
軟膏	1
包帯	1
綿棒	1



お知らせ

1. 敬老記念品を お贈りします

長寿をお祝いして70歳以上の皆様に、今年は防災リュックをお贈り致します。



2. ご寄付いただき ありがとうございました

岩滝フオトコンテストでお世話になっている石澤氏と直井氏から棚田の復旧にとご寄付いただきました。

石澤憲治氏 2万円
直井隆義氏 1万円